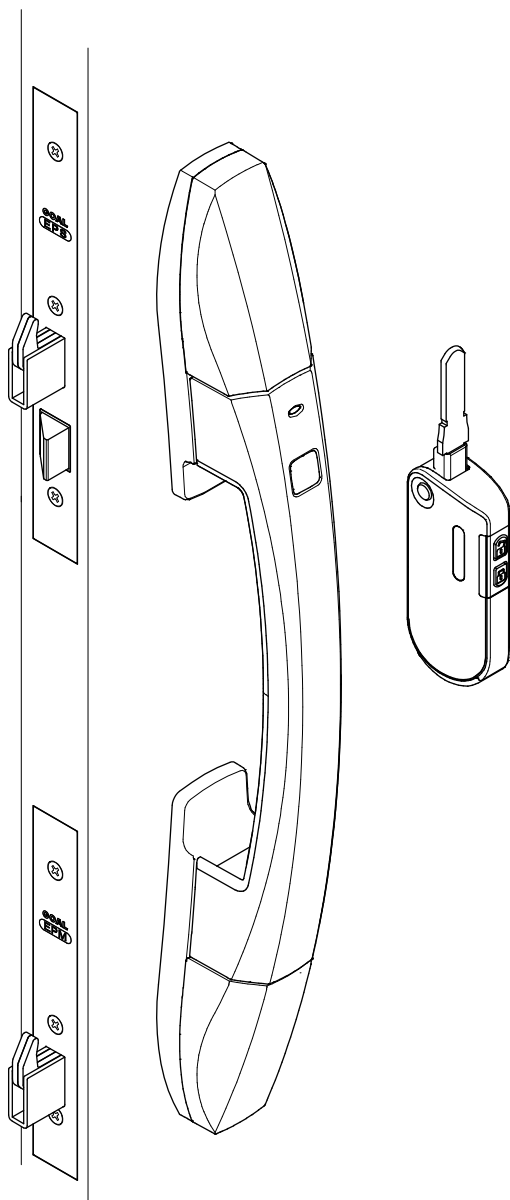


インテリジェント・スマートリーダー AtoMーEG【外部電源仕様】

取扱説明書



はじめに

警告用語の種類と意味／安全上のご注意	1. 2
各部の名称と主な機能説明	3
各種IDキー	4

使い方

ハンズフリー操作	5
非接触操作／リモコン操作	6
室内操作盤での操作	7
自動施錠について／シリンダー操作	8
警備セット連動機能	9
防犯機能／便利機能	10

設定

登録モード起動	11
IDキーの登録・抹消／リモコンモード設定	12
自動施錠モード設定／消音モード設定	13

困ったとき

携帯機の電池消耗のおしらせ／携帯機の電池交換	14
ブザー鳴動・LED表示がこんなときは	15. 16
お手入れの方法／故障かな？と思ったら	17
製品仕様	

お買い求めいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
ご使用前に必ず「安全上のご注意」▶1. 2ページを必ずお読みください。
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。

警告用語の種類と意味

この取扱説明書では、誤った取扱いにより生じる危険について、次のように警告用語を区分します。
各警告用語の種類と意味を理解し、取扱説明書の本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警 告	⚠ 注 意	お 願 い
取扱いを誤ったときに、死亡や重傷を負うおそれがある内容を示します。	取扱いを誤ったときに、傷害を負ったり、ケガや物理的損害を受けるおそれがある内容を示します。	指示に従わないと機器の損傷・故障などにつながるおそれがある内容を示します。

安全上のご注意

⚠ 警 告

- 植込み型医療機器（心臓ペースメーカー、ICD（除細動器）など）を装着されている方は、ハンドルの起動ボタンおよび携帯機から22cm以内に植込み型医療機器を近づけないでください。
ハンドルの起動ボタン付近または携帯機に内蔵されている発信アンテナからの電波によって、植込み型医療機器の作動に影響を与えるおそれがあります。
- 病院などの医療機関、医療機器の近くでは携帯機の電源をOFFにし使用しないで下さい。
電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。

⚠ 注 意

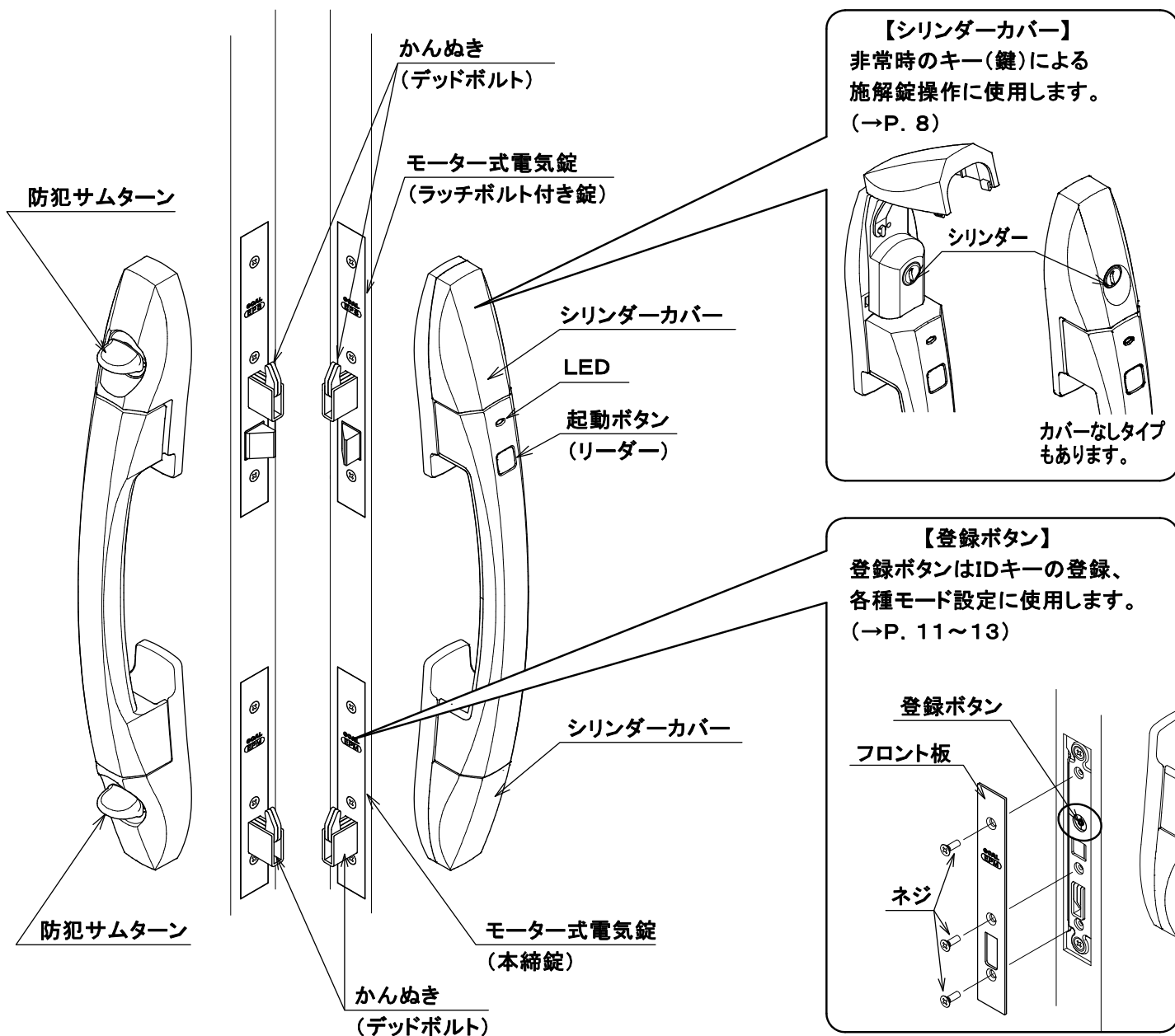
- 携帯機は振動していない状態を5秒以上検知するとスリープ状態となり、リーダーとの通信を停止しますので室外側よりハンドルの起動ボタンを押しても反応しません。
しかしながら、防犯の為、ハンドルの起動ボタンより2m以上離れたところに保管してください。（→P. 5）
隣の部屋、2階で保管する場合にも注意してください。
- 電磁波を利用した製品の為、環境により検知範囲が変化（長くなる、または短くなる）する場合があります。
- 自動施錠モードをONにしている場合（出荷時はOFFの設定になっています）、電氣的解錠操作後に扉を開け閉めすると自動的に施錠します。（→P. 8、13）
解錠直後はキーを室内に置いて外に出て扉を閉めないでください。自動施錠され、閉め出しのおそれがあります。
室内操作盤や操作プレート等によるキー以外での電氣的解錠操作でも自動施錠されますのでご注意ください。
- 機器に異常が発生したら、直ちに使用を停止してください。
※専用ブレーカー切断により電源を落としてください。
（異常のまま使用を続けると、感電、発煙、火災などの原因につながります。）
- 分解、改造を行わないでください。感電、故障、発火などのおそれがあります。
- 携帯機を落としたり強い衝撃を与えたり、強い力を加えないでください。
- 機器全般に対し、水やジュース等の液体がかからないようにしてください。
- 電氣的動作の途中で停電等により電源供給が停止した場合には、電氣錠が停止し一時的にサムターンが固くなる場合があります。シリンダーまたはサムターンで施錠または解錠操作を行ってください。
※施錠途中での停止の場合は施錠操作、解錠途中での停止の場合は解錠操作を行ってください。

お 願 い

- 電氣的施錠の途中にサムターンを操作したり、扉を開けたりしないでください。
一時的にサムターンが固くなることがあります。
- 故障の原因となりますので、携帯機を屋外(特に直射日光や雨の当たる場所)や湿気の多い場所
また高温(50℃以上)となる場所(炎天下車中等)に置かないでください。
- 電磁波を発生させるような機器(携帯電話、ノートPCなど)の付近に携帯機を近づけないでください。
検知距離に影響を及ぼす可能性があります。
- 電氣的施錠操作後は、必ずLEDが施錠表示したことを確認してください。
- IDキーの登録のときは、一つずつかざして登録してください。
他のIDキーはリーダーから50cm以上離してください。
- IDキーの一部または全体を金属を含むモノで覆わないでください。
電波をさえぎり、リーダーが反応しなくなるおそれがあります。
- IDキーを傷つけたり、折り曲げたりしないで下さい。
- 停電・故障など万が一に備えて、手動操作ができるようにキー(鍵)を携帯してください。

各部の名称と主な機能説明

電気錠システム



各種IDキー

△ 注意

キー（鍵）が付属しないタグタイプや非接触カード等のIDキーはシリンダー操作ができない為、非常時に備え別途キー（鍵）を携帯してください。

携帯機（AtoM-Pocket）

ハンズフリー操作

非接触操作

リモコン操作

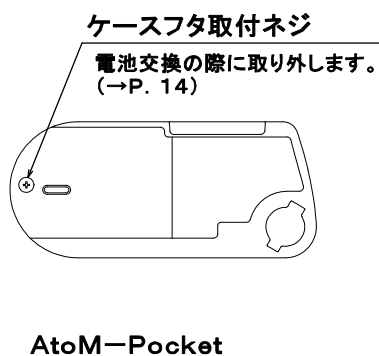
シリンダー操作

- ・携帯したままでハンドルの起動ボタンを押すことで、施解錠が可能です。（→P. 5）
- ・非接触キーとして、施解錠が可能です。（→P. 6）
- ・施錠・解錠ボタンでリモコン操作を行います。（→P. 6）
- ・キー（鍵）を使用して、非常時に施解錠が可能です。（→P. 8）
- ・施錠ボタンまたは解錠ボタンを3秒間長押しすることにより、電源ON/OFFの切替が可能です。

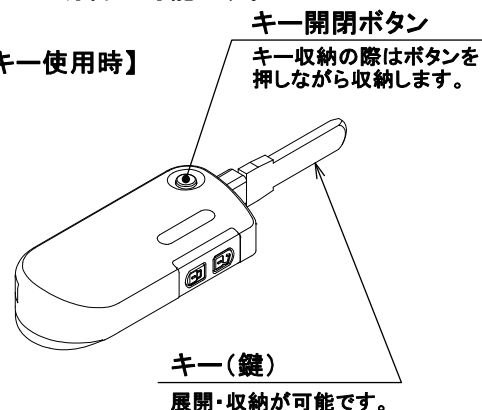
【表面】



【裏面】



【キー使用時】

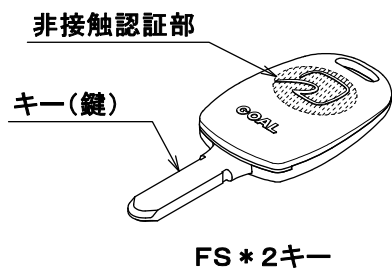


非接触キー（FS＊2キー）

非接触操作

シリンダー操作

- ・ハンドルの起動ボタンにかざすことで、施解錠が可能です。（→P. 6）
- ・キー（鍵）を使用して、非常時に施解錠が可能です。（→P. 8）

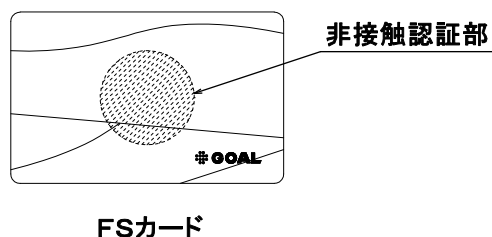


※「FS」は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

非接触カード（FSカード）

非接触操作

ハンドルの起動ボタンにかざすことで、施解錠が可能です。（→P. 6）



■ハンズフリー操作

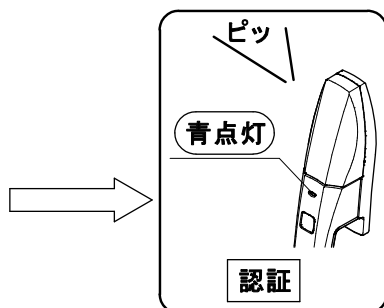
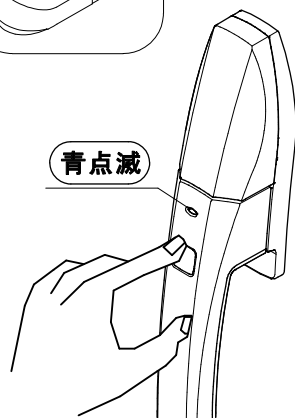
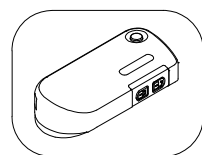
※携帯機の電源がOFFのときはハンズフリー操作できません。

電源をONにしてください。(→P. 4)

携帯機を携帯したままでハンドルの
起動ボタンを押します。
(青点滅)

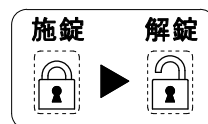
携帯機を認証します。
(青点灯)

解錠します。(赤点灯)

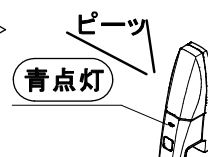


認証されなかったとき

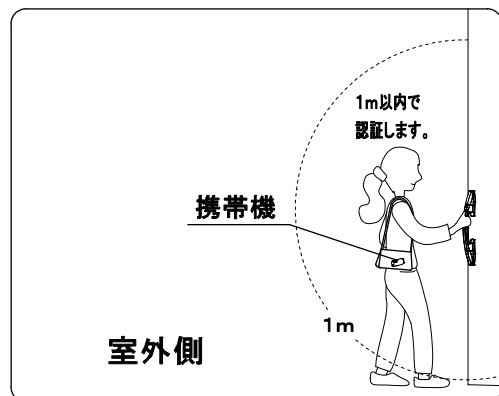
4秒以上、携帯機をリーダー
が検知しなければ、点滅は
停止します。



扉が閉まっているときに
施錠します。(青点灯)

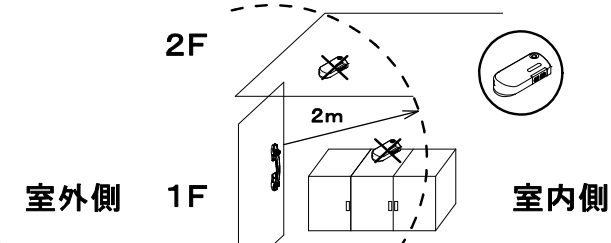


●検知範囲について



●携帯機の保管場所について

携帯機は振動していない状態を5秒以上検知するとスリープ状態となり、リーダーとの通信を停止しますので室外側よりハンドルの起動ボタンを押しても反応しません。
しかしながら、防犯の為、ハンドルの起動ボタンより2m以上離れたところに保管してください。
隣の部屋、2階で保管する場合にも注意してください。
どうしても約2m以内でしか保管できない場合は、その都度、携帯機の電源を切って保管してください。



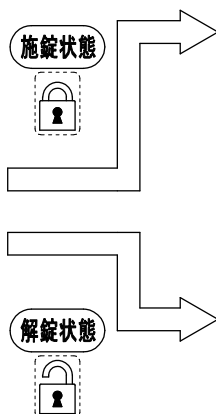
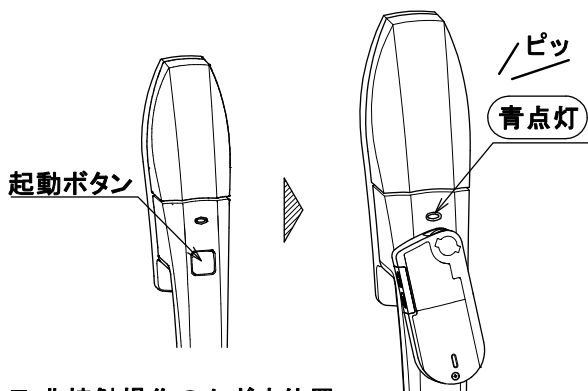
コメント

- ・施解錠操作をするときは、携帯機に振動を与えながら操作してください。
振動が無いと携帯機がスリープ状態となり、反応しなくなります。
反応がないときは、携帯機を振動させ、再びハンドルの起動ボタンを押してください。
- ・ハンドルのLEDが点滅(青色)している間は携帯機を探しています。
- ・扉を閉めた状態で施錠操作をしてください。
扉が開いたままでも解錠操作はできますが、施錠操作はできません。
- ・ハンズフリー操作では電磁波を利用している為、周囲環境によって、検知範囲が変化することがあります。
携帯機をハンドルの起動ボタンに近づけたり、向きを変えて操作ください。
カバンに入れた状態で使用されている方で操作ができないときは携帯機を取り出し、操作してください。
- ・消音モードが設定されている場合は電氣的施解錠操作でブザー音は鳴りません。

■ 非接触操作

※携帯機の電源はOFFでも使用できます。
※非接触カードも同様に使用できます。

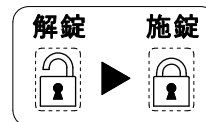
携帯機を起動ボタン
にかざします。(青点灯)



解錠します。(赤点灯)



扉が閉まっているときに
施錠します。(青点灯)



■ 非接触操作のかざす位置

● 携帯機

GOALロゴ側をかざしてください。
※電池収納側では反応しません。



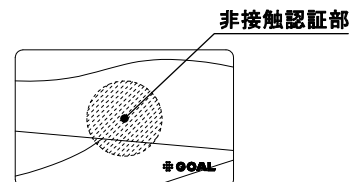
● 非接触キー

FeliCaマーク 周辺
をかざしてください。



● 非接触カード

カードの中心をかざしてください。



※「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。
「GOAL」は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

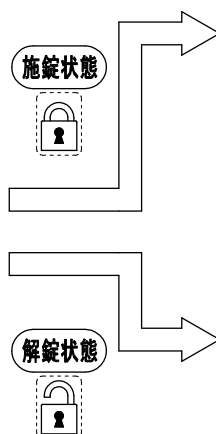
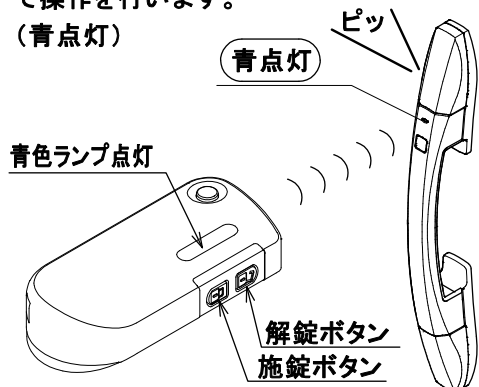
■ リモコン操作

※出荷時はリモコンモードはOFFの設定になっています。(→P. 12)

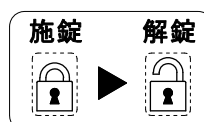
※携帯機の電源がOFFのときはリモコン操作できません。

電源をONにしてください。(→P. 4)

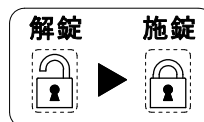
室外側から携帯機の施錠・解錠ボタン
で操作を行います。
(青点灯)



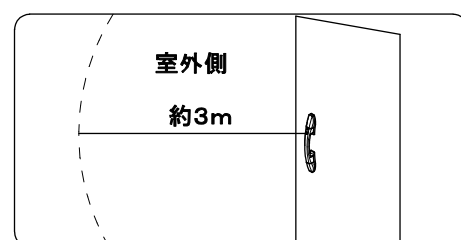
解錠します。(赤点灯)



扉が閉まっているときに
施錠します。(青点灯)



● 検知範囲について



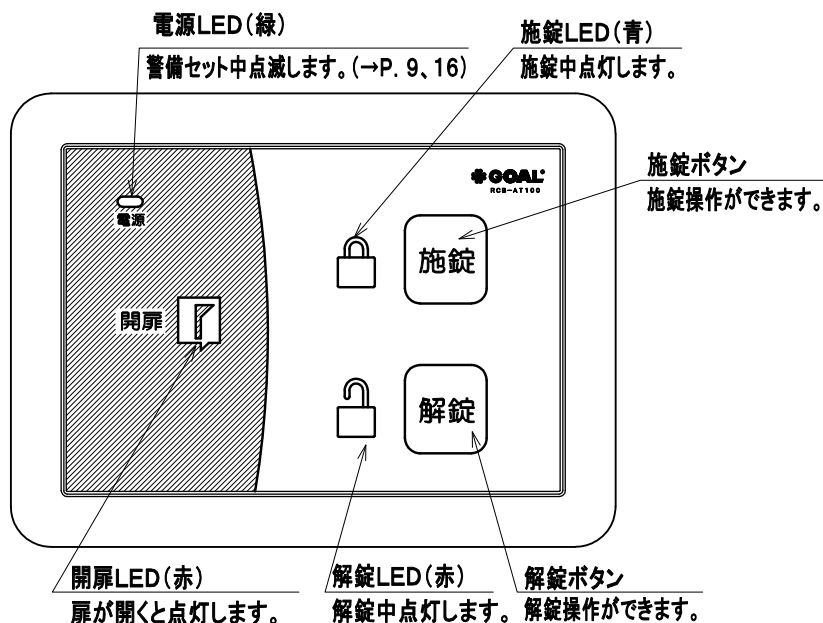
コメント

- ・携帯機の持ち方によって検知距離が変動する場合があります。
反応が悪いときは持ち方を変えて、再び操作してください。
- ・室内側からのリモコン操作は検知範囲が極端に狭くなる、
あるいは反応しない可能性があります。

室内操作盤での操作

室内操作盤

室内操作盤が設置されている場合



消音操作モード設定

施錠状態で施錠ボタンを3秒以上長押しすることでON/OFFを切り替えます。

※初期の設定は消音モードOFFになっています。

ブザー音	消音設定……ピー
	消音解除……ヒッ

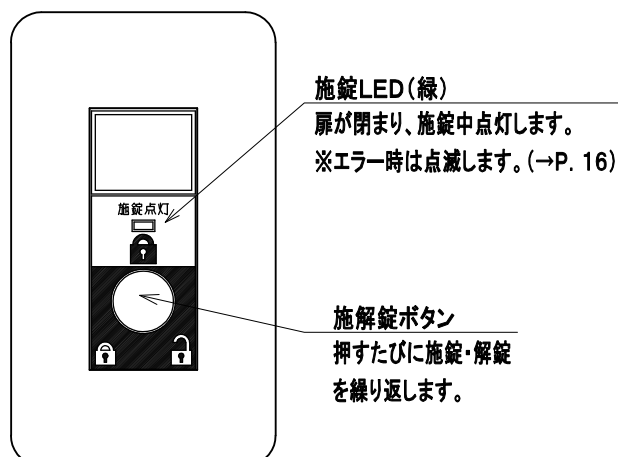
■ エラー表示

電気錠システムにエラーが発生したときにLEDが点滅し、ブザーでお知らせします。

※エラー表示内容は「ブザー鳴動・LED表示がこんなときは」(→P. 15. P. 16)をご確認ください。

操作プレート

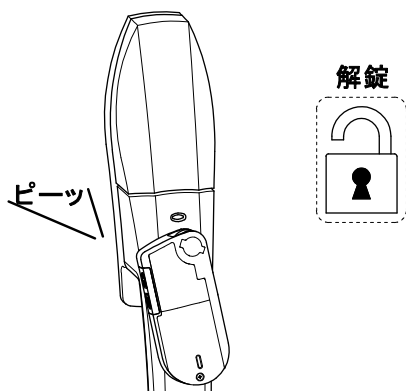
操作プレートが設置されている場合



自動施錠について

※自動施錠を使用するときは、自動施錠モードをONにしてください。(→P. 13)

電氣的操作により解錠します。

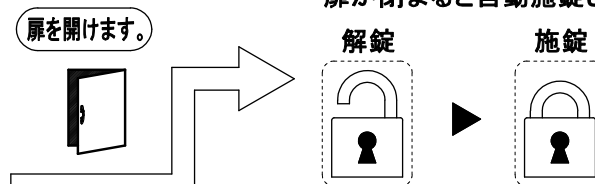


電氣的操作...

- ハンズフリー操作・非接触操作
 - ・リモコン操作・室内操作盤による操作
 - ・操作プレートによる操作
 - ・HA機器(インターホン等)による操作
 - ・その他の外部機器(テンキー操作器等)による操作
- ※手動で解錠した場合は自動施錠されません。

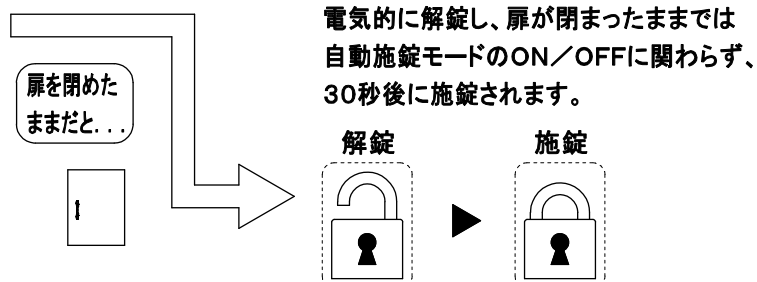
自動施錠ONの場合

扉が閉まると自動施錠します。



自動施錠OFFの場合

扉が閉まっても自動施錠されません。施錠操作をしてください。



電氣的に解錠し、扉が閉まったままでは自動施錠モードのON/OFFに関わらず、30秒後に施錠されます。

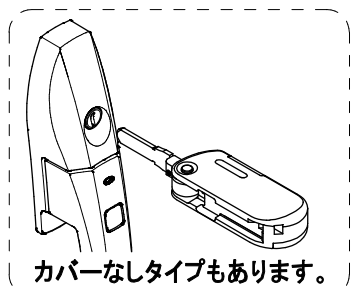
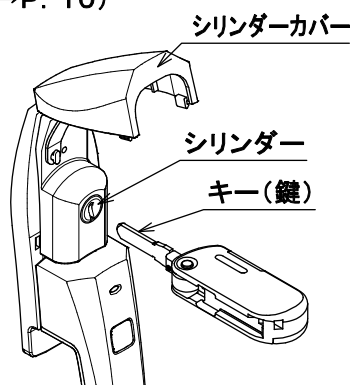
シリンダー操作

シリンダーでの操作(非常用)

シリンダーカバーをはずし、シリンダーを回して、施解錠します。

※上部の電気錠を施錠操作することで、下部の電気錠も施錠されます。

(→P. 10)



カバーなしタイプもあります。

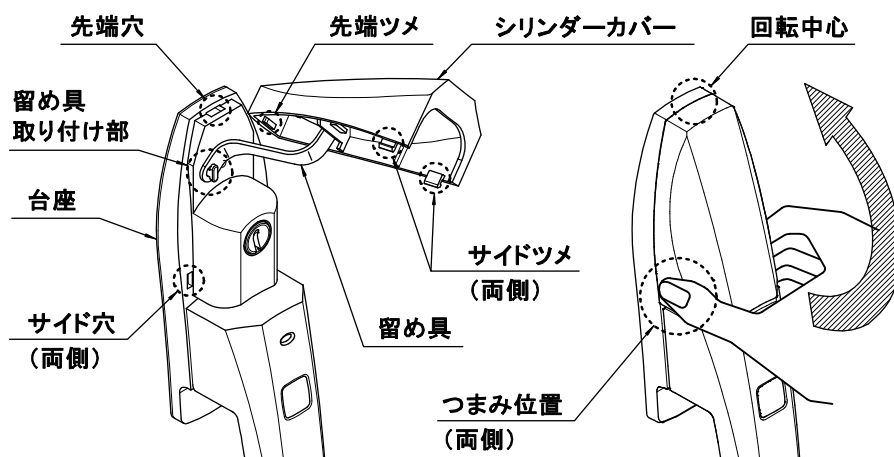
シリンダーカバー着け外し方法

【留め具取り付け】台座の突起部を留め具の穴に差し込みます。

【装着】先端ツメを先端穴にひっかけ、両側をつまみながらカバーと台座の位置をあわせてサイド穴にサイドツメを差し込みます。

【取り外し】両側をつまんで先端ツメを中心に回転させて取り外します。

※無理な力を加えないでください。シリンダーカバーが勢いよくはずれ落下したり、ケガをする場合があります。また、シリンダーカバーの破損の原因となります。



警備セット連動機能

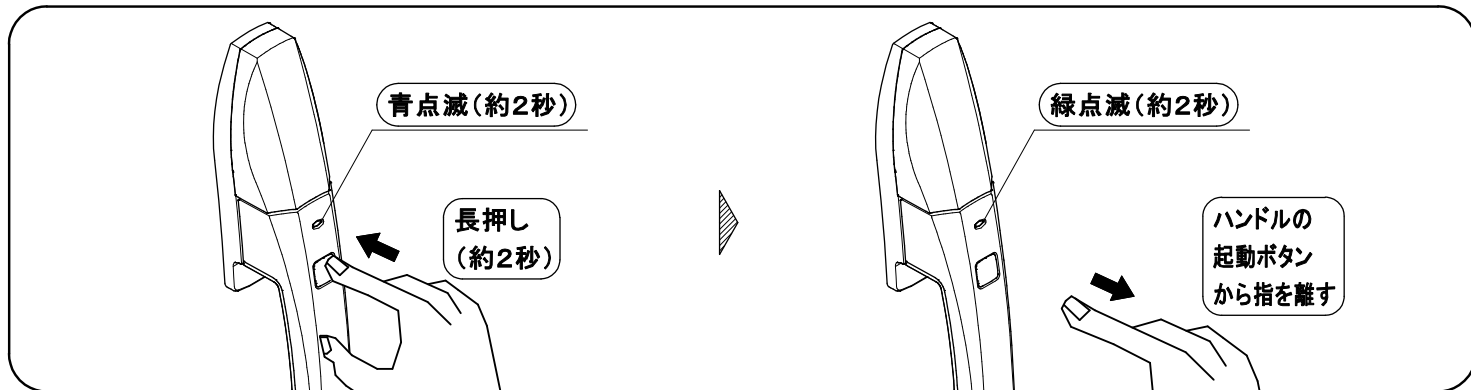
※警備会社様との別途契約が必要です。

警備セットの設定

扉が閉まっている状態で、ハンドルの起動ボタンを長押し(約2秒)します。

緑点滅が開始したら、ハンドルの起動ボタンから指を離します。

※警備セット待機中となります。(緑点滅)



①ハンズフリー操作

携帯機を携帯したまま
上記操作を行います。

②非接触操作

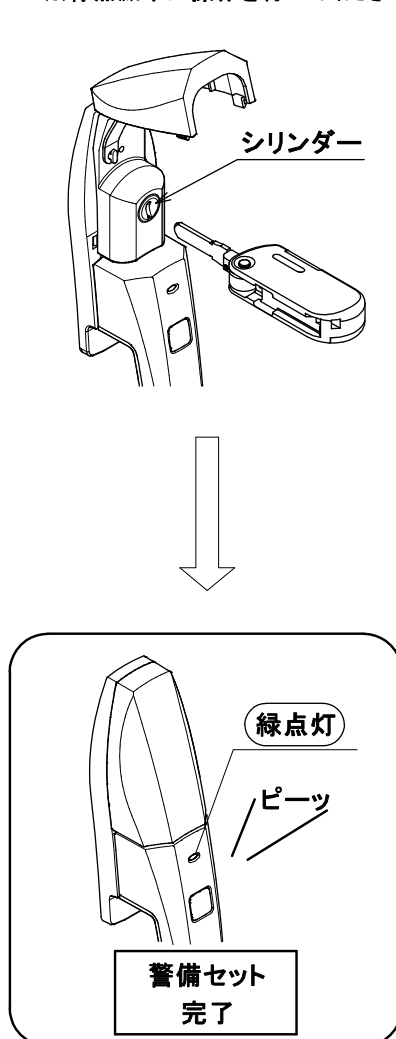
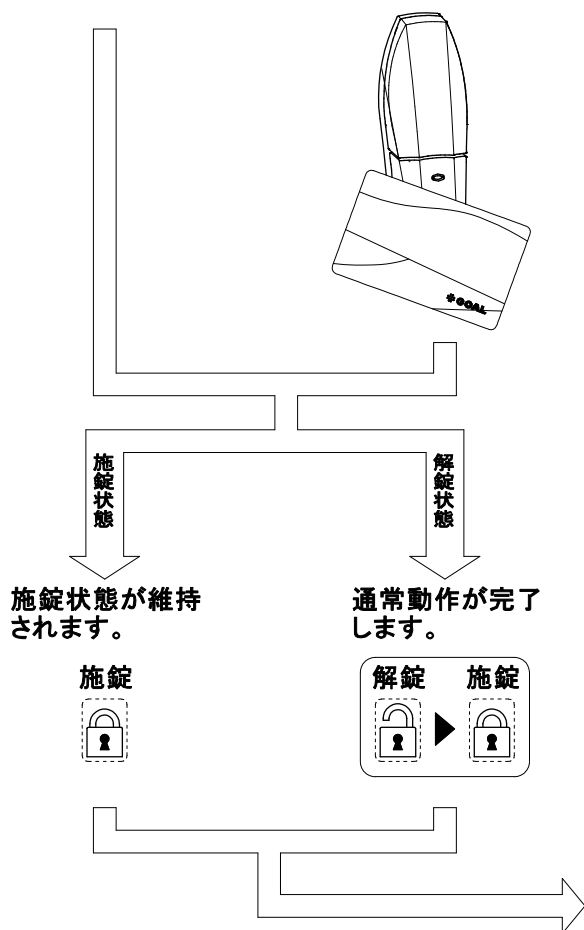
ハンドルの起動ボタン
にIDキーをかざします。

③シリンダー操作

どちらか一方の電気錠をシリンダー
操作により施錠します。
※緑点滅中に操作を行ってください。

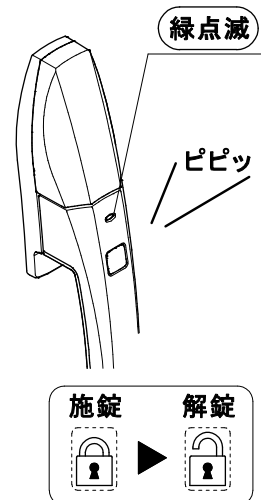
左記 ①、②、③、が
行われなかった場合

4秒以上、携帯機をリーダー
が検知しなければ、点滅は
停止します。



警備セットの解除

電氣的・機械的操作を問わず、
解錠操作を行い、解錠動作が
正常に完了されると警備セット
がリセットされます。



■ 防犯機能／便利機能

ピッキング防止機能

- サムターンまたはキー（鍵）による手動操作で上部または下部の電気錠を解錠したとき、15秒以内に、もう一方の電気錠を解錠しなければ、解錠状態の電気錠は自動的に施錠されます。
※ピッキングを防止する為の機能です。



施錠連動機能

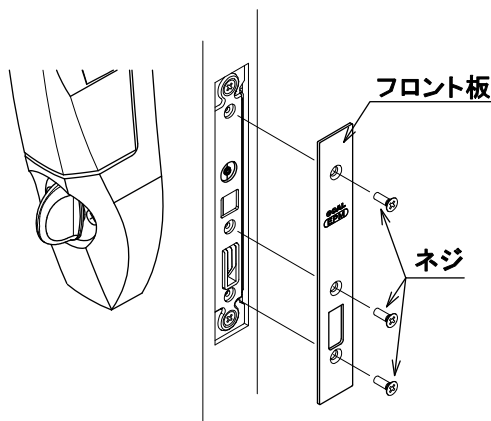
- サムターンまたはキー（鍵）による手動操作で上部の電気錠を施錠したとき、自動的に下部の電気錠も施錠されます。
※下部の電気錠を施錠しても上部の電気錠は施錠されません。

登録モード起動

登録モードを起動し、IDキー登録・抹消、リモコンモード、自動施錠モード、消音モードの設定を行います。

1. 扉を開き、下部電気錠本体のネジを3箇所外し、フロント板を取り外します。

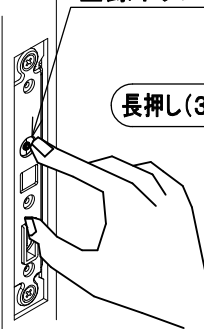
【下部電気錠側】



2. 登録ボタンを長押し(3秒以上)します。

登録ボタン

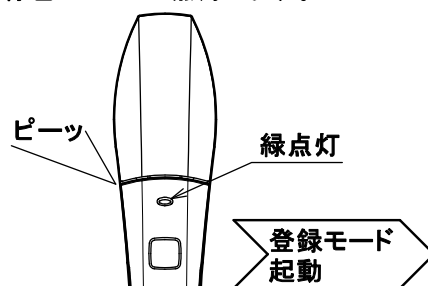
長押し(3秒以上)



コメント

登録モードを起動するには上下の電気錠が解錠している必要があります。登録モード起動時は解錠状態で登録ボタンを押してください。

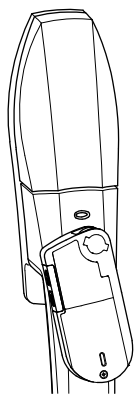
3. 登録モードが起動します。緑色のLEDが点灯します。



登録モード制限時間は30秒です。完了操作が無ければ設定内容は無効となり、起動前の設定にリセットされます。

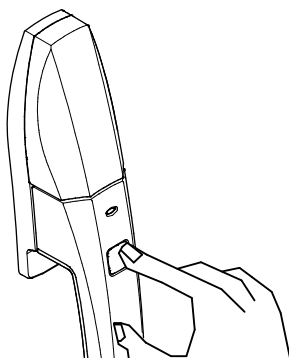
※各種設定操作を行うごとに30秒の制限時間はリセットされます。
※設定中に扉が閉まると設定内容は無効となり、起動前の設定にリセットされます。

起動ボタンに登録するIDキーをかざす



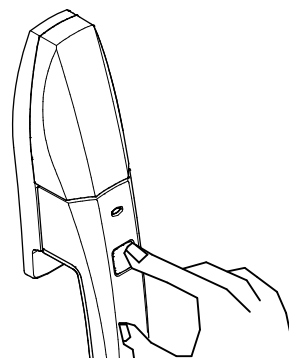
IDキーの登録
(→P. 12)

起動ボタンを長押しする(3秒以上)



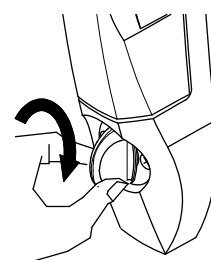
リモコンモード設定
(→P. 12)

起動ボタンを短く押す(3秒未満)



自動施錠モード設定
(→P. 13)

下部サムターンを施錠する



消音モード設定
(→P. 13)

各種モードの操作を行っていない状態で、再度登録ボタンを長押し(3秒以上)すると、ID登録が抹消されます。誤操作による意図せぬID抹消にご注意ください。(→P. 12)

IDキーの登録・抹消

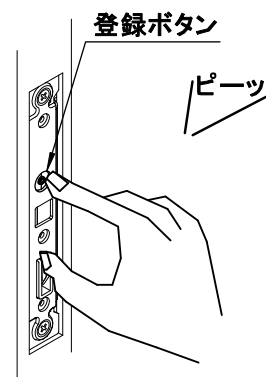
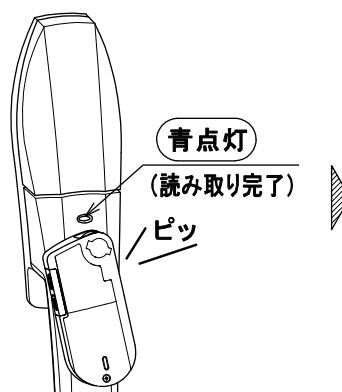
● ID登録

1. 登録ボタンを長押し(3秒以上)して登録モードを起動します。
2. 起動ボタンに登録するIDキーをかざします。
(モード中に連続でかざし、複数のキーを登録することができます。)
3. 登録ボタンを長押し(3秒以上)し、登録を完了します。

登録モード
起動(→P. 11)

コメント

- ・読み取り中(登録)、他のIDキーは50cm以上離してください
- ・IDキーの最大登録数は20個です。
20個を超えて登録しようとすると、ブザーが鳴り、ハンドルのLEDが緑色に点滅します。
- ・個別でのIDキーの追加登録はできません。
追加登録する際はすべてのIDキーを再登録ください。



長押し(3秒以上)
→登録完了

● ID抹消

登録モード起動後、各種設定モードの操作を行わず、登録ボタンを長押し(3秒以上)します。
電気錠システムに登録されているすべてのIDキーのデータが削除されます。
IDキーの個別抹消はできません。全抹消後、ご使用するすべてのIDキーを再登録ください。
誤操作による意図せぬID全抹消にご注意ください。

リモコンモード設定

登録モード起動後、各種操作を行っていない状態で再度登録ボタンを長押し(3秒以上)すると、ID登録が抹消されます。
誤操作による意図せぬID抹消にご注意ください。

リモコンモードの設定をします。

※設定完了後に必ず動作確認を行い、正常に設定されていることをご確認ください。

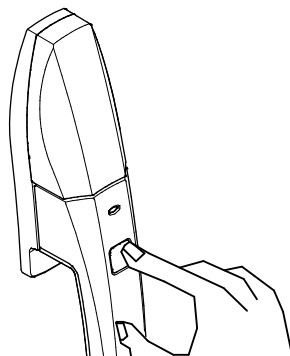
※出荷時はリモコンモードはOFFの設定になっています。

1. 登録ボタンを長押し(3秒以上)して登録モードを起動します。
2. 起動ボタンを長押し(3秒以上)でリモコンモードをONにします。その後は操作ボタンを押すたびにON/OFFが切り替わります。
※起動ボタンを押す時間が3秒未満のときは自動施錠モード設定になります。
3. 登録ボタンを長押し(3秒以上)し、登録を完了します。

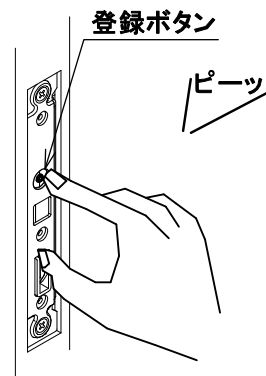
登録モード
起動(→P. 11)

コメント

設置距離が近い複数の扉、エントランスに同一の携帯機を登録した場合、リモコン操作を行うことにより意図せぬ扉または自動ドア等が動作する恐れがあります。このような環境ではリモコンモードの設定をお控えください。



モード切替
リモコンモードON →赤色LED点滅
リモコンモードOFF→青色LED点滅



長押し(3秒以上)
→登録完了

自動施錠モード設定

登録モード起動後、各種操作を行っていない状態で再度登録ボタンを長押し(3秒以上)すると、ID登録が抹消されます。誤操作による意図せぬID抹消にご注意ください。(→P. 12)

自動施錠モードの設定をします。

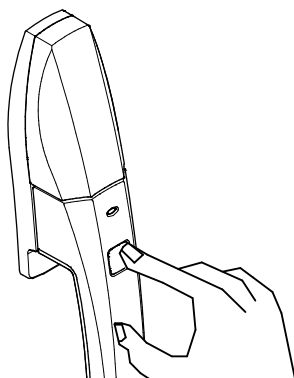
※設定完了後に必ず動作確認を行い、正常に設定されていることをご確認ください。

※設定をする際は万一の閉め出し防止の為、必ずIDキーを持った状態で設定ください。

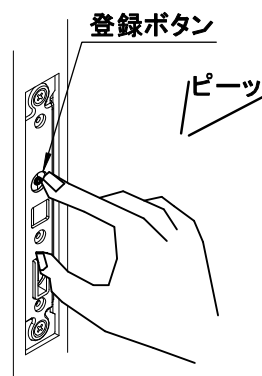
※出荷時は自動施錠モードはOFFの設定になっています。

1. 登録ボタンを長押し(3秒以上)して登録モードを起動します。
2. 起動ボタンを押して自動施錠モードをONにします。その後は起動ボタンを押すたびにON/OFFが切り替わります。
※起動ボタンを長押し(3秒以上)のときはリモコンモード設定になります。
3. 登録ボタンを長押し(3秒以上)し、設定を完了します。

登録モード
起動(→P. 11)



モード切替
自動施錠モードON → 赤色LED点灯
自動施錠モードOFF → 青色LED点灯



長押し(3秒以上)
→登録完了

消音モード設定

登録モード起動後、各種操作を行っていない状態で再度登録ボタンを長押し(3秒以上)すると、ID登録が抹消されます。誤操作による意図せぬID抹消にご注意ください。(→P. 12)

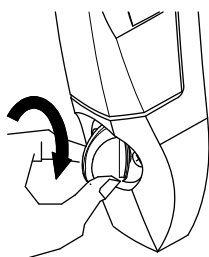
消音モードの設定をします。

通常操作時のブザー鳴動を消すことができます。

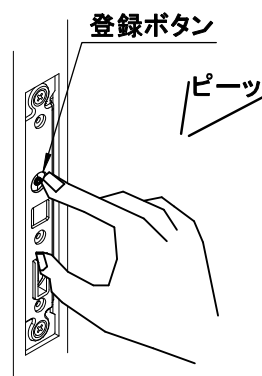
※消音モードがONの場合でも、エラー動作等はブザーが鳴動します。(→P. 15)

1. 登録ボタンを長押し(3秒以上)して登録モードを起動します。
2. 下部のサムターンを施錠にするとON、解錠にするとOFFに切り替わります。
3. 登録ボタンを長押し(3秒以上)し、登録を完了します。
※登録完了後、扉を閉めるときは上下の電気錠を解錠状態にして閉めてください。機器の破損につながるおそれがあります。

登録モード
起動(→P. 11)



モード切替
消音モードON → 黄色LED点灯
消音モードOFF → 桃色LED点灯



長押し(3秒以上)
→登録完了

携帯機の電池消耗のおしらせ

● 携帯機からのお知らせ

携帯機の電池切れが近づいてきたときに、携帯機の施錠ボタン又は、解錠ボタンを押すと、携帯機のLEDが赤色に点滅します。

● ハンドルからのお知らせ

携帯機の電池切れが近づいてきたときに、リモコン操作又は、ハンズフリー操作により施解錠すると、ハンドルのLEDが白色に点滅します。



携帯機の電池交換

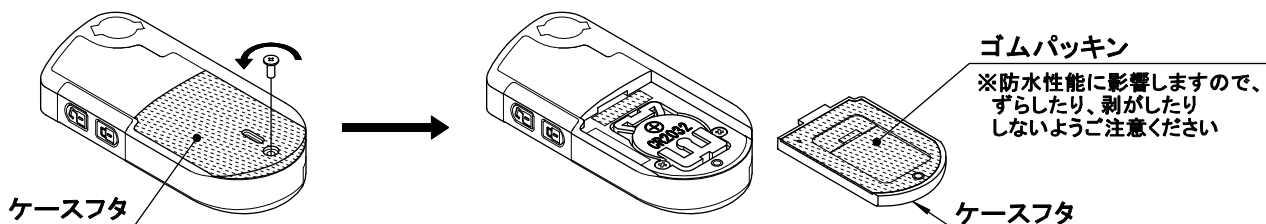
新品のコイン形リチウム電池CR2032(1個)をご用意ください。

下記注意事項を熟読の上、作業を行ってください。

携帯機の電池寿命は約1年半(通常使用時)です。使用回数によって期間は前後します。

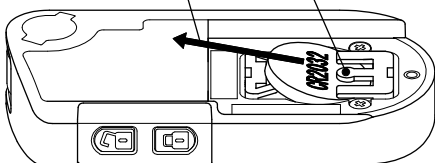
長期間、携帯機をご使用にならない場合は携帯機の電源をOFFにいただくと、電池の消耗をおさえることができます。

1. プラスドライバー(0番)を使用して本体裏側のネジ(1本)を外し、ケースフタの端を持ち上げてケースフタを外します。
※ネジを紛失しないよう注意してください。
※サイズの異なるドライバーを使用するとネジが破損するおそれがあります。

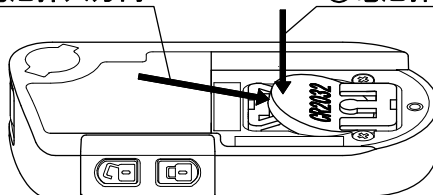


2. ①電池ホルダーの図示箇所をカチッと音がするまで押し込むことで電池がホルダーから浮き上がります。
②図示方向に電池を抜き取ってください。
3. ①電池抜き取り後10秒以上待ってから、新しい電池のプラス側を上に向けた状態で図示方向から挿入してください。
②カチッと音がするまで電池を上から押し込んでください。
※電源が自動的にONになります。

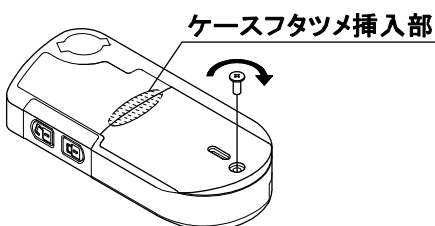
②電池抜き取り方向 ①ホルダー押し込み箇所



①電池挿入方向 ②電池押し込み方向



4. ケースフタのツメを本体に挿入して元の位置に戻し、本体裏側のネジ(1本)を締め付けます。
※ネジ頭を潰さないよう注意してください。



⚠ 注意

- 静電気を体に帯電させた状態で電池交換を行うと電子部品が故障してしまうおそれがあります。他の金属物に触り、静電気を逃がしてから行ってください。
- 電池のプラスとマイナスの方向を間違えないように入れてください。
電池の発火・発熱・破裂・液漏れが起こるおそれがあります。
- お子様の手の届くところでは電池交換をしないようにしてください。
- 濡れた手、汚れた手で作業を行わないでください。
- 携帯機の内部や電池に水や汚れを付着させないでください。
- お買い上げ時、携帯機に内蔵されている電池はテスト用です。
電池寿命は、所定期間未満です。
- 電池は電池切れ前であっても1年半ごとの交換をお勧めします。
消耗した電池を長期間使用すると、電池の液漏れや腐食による故障が起こる可能性があります。

■ブザー鳴動・LED表示がこんなときは

電気錠システムの場合

	ブザー鳴動	LED表示	お知らせ内容
施錠操作時	無し	青点滅(約4秒)	ハンドルの起動ボタンが押された
	無し	青点滅(約2秒)→緑点滅(約2秒)	2秒以上ハンドルの起動ボタンが押された
	ビッ	青点灯(約0.25秒)	IDキーを正常に読み取り完了した
	ピーッ	青点灯(約1.5秒)(◆)	電氣的施錠が正常に完了した
	ピーッ	青点灯(約1.5秒)(◆)	電氣的自動施錠が正常に完了した
	ビッ	赤点灯(約1.5秒)(◆)	電氣的解錠が正常に完了した
	ピーッ	緑点灯(約1.5秒)(◆)	警備セットが設定された (電氣的施錠完了後、警備セットが行われる)
	ビッ	緑点滅(3回)(◆)	警備セットが解除された
エラー動作	ビビビビビ…(★)	赤点滅(3回)	電氣的施錠又は解錠が完了しなかった
	ビビビビビ…(★)	青→赤→青 点滅	未登録IDキーが起動ボタンにかざされた
	ビビビビビ…(★)	赤→青→赤→青→赤	電気錠システムに不正なアクセスがあった
登録モード時	ピーッ(開始時)(★)	緑点灯	登録モードが起動した
	ビッ(★)	青点灯(1秒)	IDキーが登録された
	ビビビビビ…(★)	緑点滅(3回)	IDキー登録が上限数(20件)を超えてしまい、登録できなかった
	無し	青点灯(登録モード中)	自動施錠モードがOFFに切り替わった
	無し	赤点灯(登録モード中)	自動施錠モードがONに切り替わった
	無し	青点滅(登録モード中)	リモコンモードがOFFに切り替わった
	無し	赤点滅(登録モード中)	リモコンモードがONに切り替わった
	無し	桃点灯(登録モード中)	消音モードがOFFに切り替わった
	無し	黄点灯(登録モード中)	消音モードがONに切り替わった
	ピーッ(終了時)(★)	消灯	登録モードが終了した
通知	無し	白点滅(1.5秒)	携帯機電池残量警告通知(※)
	無し	桃点灯(1.5秒)	製品取り替え時期通知(※)
	ピーッ	桃点灯(1.5秒)	製品取り替え時期通知が解除された

(★)印がある項目は消音モードがON時でもブザーが鳴動します。

※電池残量警告通知及び製品取り替え時期通知のLED表示は、(◆)印の通知のLED表示の後に通知されます。

通知例1	通知条件	携帯機の電池切れに近い かつ 製品取り替え時期が経過状態にて電氣的解錠が完了した場合
	LED表示	赤点灯(1.5秒) → 白点滅(1.5秒) → 桃点灯(1.5秒)
通知例2	通知条件	製品取り替え時期が経過状態にて機械的解錠が完了した場合
	LED表示	無し

※製品取り替え時期(使用 約7年)通知は、扉を開いたまま、ハンドルの起動ボタンを長押し(3秒以上)することで解除できます。

取替え方法については施工業者へ問い合わせください。

携帯機の場合

LED表示	お知らせ内容
青色0.1秒5回点滅	電源ON操作をした時 または 電池交換をした時
赤色0.1秒5回点滅	電源OFF操作をした時
青色0.1秒1回点灯	施錠ボタン または 解錠ボタンを押した時
赤色0.1秒2回点滅	電池残量が少ない状態で 施錠ボタン または 解錠ボタンを押した時 (電池残量警告)

室内操作盤の場合

	ブザー鳴動	扉LED	施錠LED	解錠LED	操作プレート	お知らせ内容	対応方法
状態表示	—	—	点灯	消灯	点灯	施錠状態のとき	—
	—	—	消灯	点灯	消灯	解錠状態のとき	—
	—	点灯	—	—	—	扉が開いているとき	—
	—	消灯	—	—	—	扉が閉まっているとき	—
エラー表示	ピーッピーッピーッ… (通信復帰まで:最大60秒)	—	点滅 (通信復帰まで)	点滅 (通信復帰まで)	点滅 (通信復帰まで)	電気錠との通信が途絶えた	施工業者へ問い合わせください。
	ピーッピーッ (2秒)	点滅 (2秒)	点滅 (2秒)	点灯	点滅 (2秒)	扉が開いている状態での施錠	電氣的・機械的操作を問わず、解錠操作を行い、解錠動作が正常に完了されると停止します。
	ピーッピーッピーッ… (エラー解消まで:最大60秒)	—	点滅 (エラー解消まで)	消灯	点滅 (エラー解消まで)	電氣的施錠操作時に施錠が完了しなかった	電氣的・機械的操作を問わず、施錠操作を行い、施錠動作が正常に完了されると停止します。
	ピーッピーッピーッ… (エラー解消まで:最大60秒)	—	消灯	点滅 (エラー解消まで)	点滅 (エラー解消まで)	電氣的解錠操作時に解錠が完了しなかった	電氣的・機械的操作を問わず、解錠操作を行い、解錠動作が正常に完了されると停止します。
	ピーッ (2秒)	—	—	—	—	室内操作盤の消音モードがONに切り替わった	—
	ピッ (0.1秒)	—	—	—	—	室内操作盤の消音モードがOFFに切り替わった	—
	ピーッピーッ (2秒)	点滅 (2秒)	点滅 (2秒)	点滅 (2秒)	点滅 (2秒)	電気錠とのパスワードが正常でないとき	施工業者へ問い合わせください。

※警備セットがONのときは電源LEDが点滅(警備セットONの間)します。

※エラーのブザー鳴動は消音設定時でも鳴動します。

※電氣的操作・・・ハンズフリー操作・非接触操作

- ・リモコン操作・室内操作盤による操作
- ・操作プレートによる操作
- ・HA機器(インターホン等)による操作
- ・その他の外部機器(テンキー操作器等)による操作

※機械的操作・・・シリンダー操作・サムターン操作

■お手入れの方法

室内操作盤、リーダー、操作プレートの汚れは乾いた柔らかい布でふき取ってください。
 汚れのひどい場合は、柔らかい布を薄めた台所用洗剤の液に浸し、固く絞ってふき取ってください。

【ご注意】シンナー、ベンジン等は使用しないでください。

■故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	対策・確認方法
勝手に解錠してしまった。	物等が当たり意図せず、携帯機の解錠ボタンを押している。	ボタンが押されないように保管する。
	検知範囲内に携帯機が放置されている。	携帯機は玄関ドアから2m以上離して保管してください。
施錠も解錠もできない。	IDキーが登録されていない。	IDキーの登録を行ってください。(→P. 12)
	かんぬき(デッドボルト)が枠側のストライクに接触している。	手動操作(サムターン操作、シリンダー操作)を行い、施解錠できなければ、施工業者へ問い合わせいただき、不具合部分を調整ください。 かんぬきが固定された状態で操作した場合は、2回動作を試み、正常に動作が完了しなかった場合にエラー表示します。
	携帯機の電源がOFFになっている。	携帯機の電源をONにしてください(→P. 4)
	携帯機の電池が切れている。	電池を交換してください(→P. 14)
	携帯機を検知できていない。	ハンズフリーモードでは電磁波を利用している為、 周囲環境によって、検知範囲が変化することがあります。 携帯機をハンドルの起動ボタンに近づけたり、向きを変えて、操作ください。
	携帯機が一定時間、振動していない状態が続いている。	携帯機を振動させてください。
	電磁波を発生させるような機器(携帯電話、ノートPCなど)が近くにあるため、電磁波が干渉している。	電磁波を発生させるような機器によって、電磁波が干渉したり、遮断される場合があります。それらの機器から離れた状態で操作ください。
電気錠から音がする。	駆動時の動作音が鳴っている。 正常に動作しています。	
IDキーを紛失した。		全てのIDキーを、再度登録してください。(→P. 12)
非接触操作で正常に動作しない。	正しい位置でかざしていない。	かざし方を変えて動作確認してください。(→P. 6)
解錠操作後、自動で施錠しない。	自動施錠モードがOFFになっている。	自動施錠モードをONに設定してください。(→P. 13)
	上下両方のシリンダーまたはサムターンによって、解錠操作をした。	シリンダーまたはサムターンによる解錠操作では、自動施錠されません。 電氣的な操作後に自動施錠します。

製品仕様

電 気 錠 仕 様	バックセット	64mm
	シリンダー	V18, GV 【KCH, UKS2(GV)システムも可能】
	サムターン	上下TMサムターン(標準)【TME, TMB, TMK型サムターンも可能】
	耐ピッキング性能	10分以上
	耐かぎ穴壊し性能	10分以上
	耐サムターン回し性能	あり
	耐カム送り解錠性能	あり
	耐こじ破り性能	あり
	使用電池	単三形アルカリ乾電池LR6×6本
	電池寿命	1日10回操作(解錠動作と施錠動作で1サイクル)で約1年半 ※ただし、使用環境による
	使用周波数帯	2. 4GHz、125kHz(ハンズフリー操作) 13. 56MHz(非接触操作)
	使用周囲温度/湿度	－10～50℃/30～95%RH以下(氷結・結露なきこと)
	防水性能	IPX3相当(室外側のみ)
	登録可能ID数	20種

株式会社ゴール



〒532-0032
 大阪市淀川区三津屋北2-16-6
 TEL : 06-6309-1271 (代)
<https://www.goal-lock.com>



